

9-3 都市及び地方計画【選択科目Ⅱ】

Ⅱ 次の2問題（Ⅱ-1，Ⅱ-2）について解答せよ。（問題ごとに答案用紙を替えること。）

Ⅱ-1 次の4設問（Ⅱ-1-1～Ⅱ-1-4）のうち1設問を選び解答せよ。（解答設問番号を明記し，答案用紙1枚以内にまとめよ。）

Ⅱ-1-1 我が国において，エリアマネジメント（地域における良好な環境や地域の価値を維持・向上させるための，住民・事業主・地権者等による主体的な取組）の展開が期待されるようになった背景を述べよ。また，エリアマネジメントの推進に資する都市再生特別措置法に基づく制度のうち，都市再生整備計画の計画事項に位置付けることによって効果を発揮する制度，又は都市再生整備計画を提案できる主体に関する制度について，1つを挙げ，その概要（目的，要件等）及び制度活用のメリットを述べよ。

Ⅱ-1-2 土地区画整理事業における「換地照応の原則」について説明せよ。また，換地の特例制度である「市街地再開発事業区」，「高度利用推進区」又は「誘導施設整備区」のうち，いずれか1つを選択し，その概要（目的，区域設定の条件，申出条件等）について説明せよ。

Ⅱ-1-3 建築物の規制・誘導等を行う次の制度について，土地の高度利用，都市機能の増進を図る上での考え方の違いに留意しつつ，それぞれの特徴及び概要を述べよ。

（1）高度利用地区

（2）再開発等促進区を定める地区計画（都市計画法第12条の5第3項，建築基準法第68条の3）

Ⅱ-1-4 都市における公園緑地の多面的な機能を4つに区分して説明せよ。

Ⅱ－２ 次の２設問（Ⅱ－２－１，Ⅱ－２－２）のうち１設問を選び解答せよ。（解答設問番号を明記し，答案用紙２枚以内にまとめよ。）

Ⅱ－２－１ 防災・減災対策と並行して，事前に被災後の復興まちづくりを考えながら準備しておく復興事前準備の取組を進めておくことが重要となっている。このため平時から災害が発生した際のことを想定し，ソフト的対策を含む防災・減災対策と並行しつつ，それとは別に，被災市街地の復興に資するソフト的対策を事前に準備しておくことが必要である。

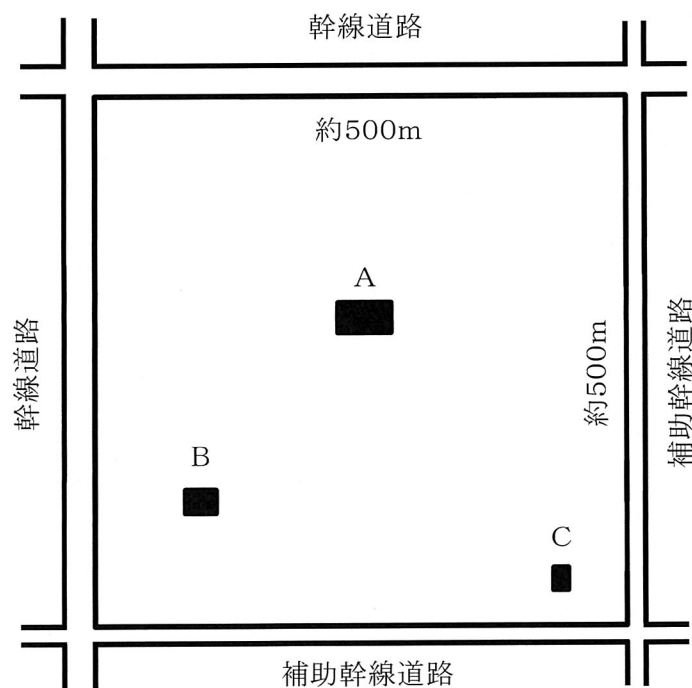
大規模地震による被災の懸念のある地方公共団体において，復興事前準備の取組を行うことになり，あなたがこの業務を担当責任者として進めることになった。下記の内容について記述せよ。

- (1) 調査，検討すべき事項とその内容について説明せよ。
- (2) 業務を進める手順について，留意すべき点，工夫を要する点を含めて述べよ。
- (3) 業務を効率的，効果的に進めるための関係者との調整方策について述べよ。

Ⅱ－２－２ 人口減少・少子高齢化が進むとともに、財政制約が高まりつつある大都市近郊の都市の住宅市街地において、下図のとおり幹線道路及び補助幹線道路に囲まれた約500m四方の区域内に存する3つの街区公園（A：約1,500m<sup>2</sup>、B：約700m<sup>2</sup>、C：約300m<sup>2</sup>）について、その配置及び機能の再編に関する方針を策定することとなった。この業務を担当責任者として進めるに当たり、下記の内容について記述せよ。

なお、当該区域内の住民1人当たりの街区公園の面積は、現在、当該都市が掲げる市街地の住民1人当たりの街区公園の整備目標水準を満たしているものとする。また、3つの街区公園は、いずれも設置後30年以上が経過しているが、これまで、公園施設の維持・修繕は行ってきているものの、それらの公園で確保すべき機能の見直しは行っていないものとする。

- (1) 調査、検討すべき事項とその内容について説明せよ。
- (2) 業務を進める手順について、留意すべき点、工夫を要する点を含めて述べよ。
- (3) 業務を効率的、効果的に進めるための関係者との調整方策について述べよ。



図

9-3 都市及び地方計画【選択科目Ⅲ】

Ⅲ 次の2問題（Ⅲ-1，Ⅲ-2）のうち1問題を選び解答せよ。（解答問題番号を明記し，答案用紙3枚以内にまとめよ。）

Ⅲ-1 我が国では人口減少社会を迎える中で，空き地・空き家等の低未利用地が時間的・空間的にランダムに発生する「都市のスポンジ化」と呼ばれる状況が顕在化しつつある。

- (1) こうした状況を踏まえ，地区レベルで都市のスポンジ化対策としてのまちづくりを行っていく上で，技術者としての立場で多面的な観点から課題を抽出し分析せよ。
- (2) 抽出した課題のうち最も重要と考える課題を1つ挙げ，その課題に対する複数の解決策を示せ。
- (3) 解決策に共通して新たに生じうるリスクとそれへの対策について述べよ。

Ⅲ-2 鉄軌道を含む公共交通の分担率が一定程度ある地方の都市圏において，都市圏全体を俯瞰する視点から，人口減少・少子高齢化を踏まえた都市の持続的経営を目的として都市構造の再編を進めることとなった。あなたがその計画策定を担当責任者として進めるに当たり，以下の問いに答えよ。

なお，都市構造の再編を進めるに当たっては，公共交通が都市の形成に影響を及ぼすことに着目し，公共交通の利用を前提とするものとする。

- (1) 都市計画の技術者としての立場で多面的な観点から計画策定に係る課題を抽出し，その課題を分析せよ。
- (2) 抽出した課題のうち最も重要と考える課題を1つ挙げ，その課題に対する複数の解決策を示せ。
- (3) 解決策に共通して新たに生じうるリスクとそれへの対策について述べよ。